

金森 悠一（附属図書館職員）

『ITパスポートのよくわかる教科書』

福嶋宏訓著；原山麻美子編著

—情報処理技術者試験のススメ—

みなさんは、情報処理技術者試験というものを聞いたことがありますか？これは、情報処理推進機構（IPA）が実施している情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験です。…と書くと、まるでシステムを作る人々向けの試験なのかなと思うかもしれませんが、実際はシステムを利用する人を対象とする試験もあります。

10代、20代前半の皆さんは、情報が必修化となり、中学・高校の間に一通り学習しているかと思います。最近の技術科・情報科の教科書を見ましたが、こんなことまで習っているんだと驚きました。そうは言っても、受験勉強に忙しかった頃の受験科目ではない情報の知識なんて、頭の片隅に追いやられていることでしょう。

しかしながら近年では、ほとんどの職種においてパソコンを一切使わなくても仕事ができる、という機会は減っています。また、個人としてもスマホやタブレットも含めてパソコンに一切触れずに生きていくのは困難だと言わざるを得ません。いざ社会に出ると知っていることが強みになることはあれど、無駄になることはありません。

そこで、スキルアップも兼ねて、大学生のうちに本試験を一度受けてみてはどうでしょうか？初めて受ける人には、ITパスポート(IP)がおすすめです。これは2009年より開始された「ITを利活用するすべての社会人・学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識が証明できる国家試験」です。他の試験が春・秋の年1、2回しか受けられないのに対し、ほぼ毎週末実施しており受けやすくなっています。参考書・過去問も多数販売されていますので、1冊手に

取ってみてください。もちろん、図書館の就職支援コーナーにも何冊か並んでいます。

「IPは既に取得済みです！」という人も中にはいるかもしれませんが、そんな人におすすめの次のステップが、情報セキュリティマネジメント試験(SG)です。SGは2016年4月から開始された、「情報セキュリティマネジメントの計画・運用・評価・改善を通して組織の情報セキュリティ確保に貢献し、脅威から継続的に組織を守るための基本的なスキルを認定する試験」です。セキュリティを管理する部門の仕事にでも就かない限りいらんんじゃないの？と思われるかもしれませんが、パソコンを使って仕事をする以上、情報セキュリティに関する意識は重要となってきます。きっと将来の糧となることでしょう。なお、SGは春(4月頃)・秋(10月頃)の2回しか開催されませんので、IPよりは気合いを入れて挑んでください。…ちなみに筆者も2016年4月に受験しました。午後問題がセキュリティ意識さえあれば解ける国語の読解力テストみたいな内容だったので、意外とハードルは低いかもしれません。実際、合格率も他の試験に比べるとかなり高いです。

情報分野は進歩が早いので10年後には勉強したこと半分の半分が役に立たなくなった、という可能性は十分にあります。しかし、いまここで土台を作っておけば、将来の学び直しは確実に短時間で行えるため、忙しさの合間でも可能なのではないのでしょうか。

というわけで、まずはIPから、そしてIPに合格したら次はSGに、問題集を手にとりてトライしてみましよう！

参考：IPAのHP：<https://www.jitec.ipa.go.jp/>
(情報処理技術者試験、で検索してみましよう。)

リクエストと投票で話題の本を読もう！

今年度も話題書リクエストへの投票ありがとうございました。

平成29年度の1年間に、小説を中心に、画集、図鑑、レシピ本、漫画などなど、計141冊購入しました！

各月の得票数第1位について、あらためて紹介します！

4月『か「く」「し」「ご」と』

住野よる著 新潮社 2017年

相手の感情が少し変わった形で見えるという「特殊能力」をもつ5人の高校生を軸にした、青春群像小説。誰もが持っている、でも周りには隠している、そんなそれぞれの能力をとおして描かれる優しくして少し切ない物語。



6月『つまないつまない』

ヨシタケシンスケ著 白泉社 2017年

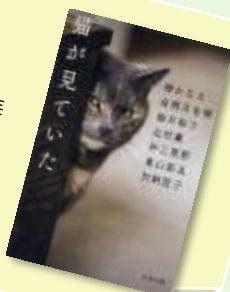
男の子の頭に浮かぶ「つまない」の謎を、どんどん掘り下げていくユーモラスな絵本。「つまない」ことをいっぱい考えるのって、実は面白い！



9月『猫が見ていた』

湊かなえ ほか著
文藝春秋 2017年

ミステリアスな猫たちに翻弄される文庫オリジナルアンソロジー。巻末にオールタイム猫小説傑作選も収録。



12月『arikoのごはん 私もみんなも好きな味 (講談社のお料理BOOK)』

ariko 著 講談社 2017年

フォロワー88,000超のarikoさん。レモンパスタ、豚角煮カレーとトウモロコシごはん、などリクエストが殺到する完全レシピを今回初公開。ピシッと味が決まるちょっとしたコツ、料理が見違える小さいヒントもお教えします。



5月『ムロ本、』ムロツヨシ著

ワニブックス 2017年

ドラマ、映画、舞台などで活躍する俳優ムロツヨシのエッセイ、インタビュー、対談などを収録した本。新たな一面が見られるかも？



7月『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』

神田桂一著 宝島社 2017年

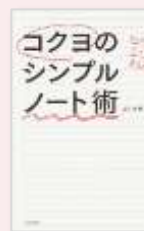
カップ焼きそばの容器に書いてある、おなじみの「作り方」。もしもこの説明を村上春樹が書いたらー？ネットで話題になった面白い発想が、夏目漱石、太宰治など名だたる文豪を加えて書籍化！



10月『コクヨのシンプルノート術：たった1分ですっきりまとまる』

コクヨ株式会社著
KADOKAWA 2017年

効率的なノートの取り方、まとめ方とは？コクヨのノートに限らず、さまざまなメーカーのノートと実例を紹介されているので、自分にあったノート術が見つかるかも？学生さんにとって身近なノート、もう一度見直してみましょう！



11月『漫画 君たちはどう生きるか』

吉野源三郎、羽賀翔一著

マガジンハウス 2017年

人間としてあるべき姿を求め続けるコベル君とおじさんの物語。出版後80年経った今も輝き続ける歴史的名著が、初のマンガ化！



1月『はらぺこスピードレシピ：ぜんぶもやしレシピ』

きじまりゅうた著

世界文化社 2017年

究極レシピから、お酒がすすむおつまみ、保存可能なおかずの素まで。「もやし」をおいしく食べるアイデア61品を掲載。



来年度も開催予定です！

リクエストや投票にどんどん参加しよう！！

卒業・修了予定の方へ

1. 貸出期間の延長

卒業・修了予定の方の貸出は3月13日(火)までとなっています。それ以降も貸出を希望される場合は、所定の手続きを行うことにより、3月23日(金)まで延長できます。カウンターでお尋ねください。

2. 卒業後の図書館を利用について

卒業生利用者としてご利用いただけます。利用証の申請書は卒業式(修了式)で配布し、当日から利用証を発行できますので、ご希望の方はお申込みください。なお、卒業後は本学の学生と利用条件が一部異なりますのでご注意ください。

※3月末に卒業・修了しない方で、貸出中の図書の返却期限日が3月13日(火)の場合は、4月16日(月)に変更されます。図書館への申出は不要です。

春季休業に伴う長期貸出について

学部生：1月27日(土)～3月30日(金)

院生・教職員：1月15日(月)～3月16日(金)

【返却期限日】4月16日(月)

(注意)

※一般利用者・卒業生の方は長期貸出できません。

※卒業予定者の返却期限は3月13日(火)です。

※長期貸出図書については、貸出更新(返却期限日の延長)はできません。一度返却してから、翌日以降貸出の手続きをとってください。

ご退職・ご転出予定の方へ

本学教職員の方の利用証は在籍期間に限り有効です。ご退職・ご転出予定の方は在籍期間中に本をご返却ください。なお、今後も一般利用者として附属図書館をご利用いただけます。※一部利用条件が異なります

企画展示室(北館1階)

【報告】

平成29年度 京都教育大学 附属学校・園 「第8回こども美術作品展」

1月31日(水)～2月6日(火)の会期中に、多くの来場者がありました。



▲見学の様子(附属支援学校)



▲作品に見入る学生

【開催中】

「たのしもう日本画展・にしのまお作品展」

★会期延長になりました!

2月8日(木)～4月9日(月)

※最終日は14:00迄です。

「日本画技法」宮川典子(非常勤講師)(展示予定)日本画作品・木の飾台の作品・抽象画・葉のマチエール・人物クロッキーの作品など

たのしもう日本画展：構内を散策し、学内の植物をテーマに制作した作品などを展示しています。日本画の受講生は学年も年齢も様々で、初めて画材に触れた学生が大半です。描かれた作品のハーモニーを楽しみながら、ゆっくりご覧頂きますよう宜しくお願いいたします。

にしのまお作品展：卒業することになったので、2年間でかいた絵をすべて展示してみます。よろしくおねがいします。

▼にしのまお作品展



▲たのしもう日本画展

児童書コーナー

(南館1階)

幼児教育科主催



学生による絵本のよみきかせ

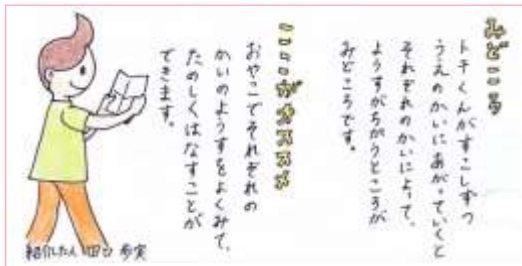
日時：3月19日(月)15:00～

絵本：『ねずみくんねずみくん』など

今月の絵本カード(学生作)

『100かいだてのいえ』

作：いわいとしお 出版社：偕成社



※児童書コーナーに展示しています。他にも毎月かわいいカードが飾られていますので、ぜひ見に来てください。↑

教育資料館 まなびの森ミュージアム

「今月の逸品」



単子葉茎構造模型



双子葉茎構造模型

詳しくはホームページの「今月の逸品」コーナーをご覧ください。展示をしていますので、ぜひ教育資料館へ来てくださいね!

詳しくは・・・教育資料館 まなびの森ミュージアム
<http://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 **伊藤 崇達** (教育学科 准教授)

創造的な問題解決における社会的に共有された学習の調整についての検討

伊藤崇達・梅本貴豊

京都教育大学紀要. 2017, No.131, pp. 61-68

本論文は、科学研究費補助金(JSPS科研費 JP26380881)の助成を受けた研究成果の一部をまとめたものです。研究課題名は、「協働学習において調整が社会的に共有されるプロセスの解明」になります。教育心理学では、「自己調整学習(self-regulated learning)」あるいは「学習の自己調整(self-regulation of learning)」が重要な研究テーマとして注目を集めています。自己調整学習に関する研究では、人は「なぜ自ら学ぶのか」という動機づけのあり方を明らかにしていこうとします。また、人の学びについて汎用的かつ普遍的な心理学的原理の解明とともに、多様な領域や教科における具体的な実践場面のなかで実証が試みられてきています。塚野・伊藤(2014)による監訳書『自己調整学習ハンドブック』(北大路書房)を紐解くと、読み書きをはじめ言語学習、算数・数学科、理科、社会科、スポーツ、芸術活動、ICTによる学習、障害のある子どもの支援など、研究領域は多岐に亘っています。

本研究の焦点は、「自ら学び続ける」という「自己調整学習」のみならず、「他者とともに学びあうこと」、すなわち「社会的に共有された学習の調整(socially shared regulation of learning)」にありました。大学での学びと社会での学びの接続ということも鑑みながら、創造的な問題解決場面を通じて、人がお互いの学びをいかに調整しあっているか、そのプロセスとメカニズムに迫るささやかな試みをまとめたものです。この場をお借りして御協力いただいた皆様方に厚く御礼申し上げます。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 131号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」

<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/>でもご覧ください。

『自己調整学習ハンドブック』
バリー・J・シマーマン、ディール・H・シャング編
監訳: 塚野州一, 伊藤崇達

北大路書房, 2014年
ISBN: 9784762828744
配置場所: 開架 西館2階
請求記号: 371.4||Z4

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2018年3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

3/7 館内整理日
3/12 後期入試
3/23 卒業式

2018年4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

4/12 前期授業開始

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版 OPAC

(QRコード)

<http://tosh2.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>



京教図書館 News No.210(2018年3月号)

発行日:平成30年3月1日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先: library@kyokyo-u.ac.jp

